

今週の内容

- ・ 注意する感染症
- ・ 病原体検出情報
- ・ 定点医療機関コメント
- ・ 全数把握感染症発生状況
- ・ 五類定点把握感染症報告数
(保健所別、年齢別)

注意する感染症

集団かぜの発生について(第5報、第6報、第7報)

愛知県は集団かぜ発生に関する情報を発表しました。詳細は以下の発表内容をご覧ください。

- ・ 第5報(12月14日発表分) <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hodo061214.pdf>
- ・ 第6報(12月18日発表分) <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hodo061218.pdf>
- ・ 第7報(12月19日発表分) <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hodo061219.pdf>

感染性胃腸炎

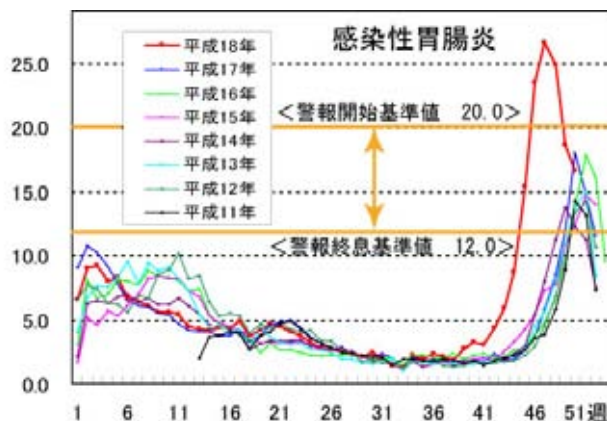
50週の定点あたり患者報告数は16.5人(前週比0.9倍、3,384人 3,010人)と減少しました。警報は終息基準値(12.0人)未満になるまで続きます。引き続き患者発生には十分注意してください。

患者検体からノロウイルス2型が多く検出されています。詳しくは2ページをご覧ください。

「冬季に流行する胃腸カゼ、嘔吐症の集団発生(ノロウイルス感染症)」

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/nlv.html>

定点
あたり
報告
数



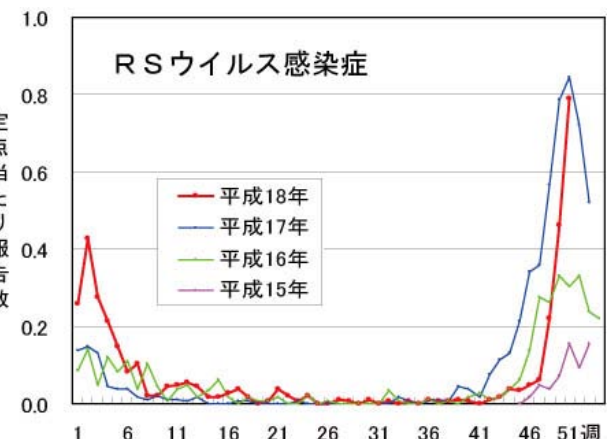
RSウイルス感染症

50週の定点あたり患者報告数は0.79人、前週比1.7倍(84人 144人)と急増しています。尾張地区において患者報告数が多く、定点医療機関からのコメントも多くみられます。

参考ページ「RSウイルス感染症」

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/rs.html>

定点
あたり
報告
数



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

50週の定点あたり患者報告数は2.12人、前週比1.0倍(385人)です。引き続き流行には注意してください。

参考ページ「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について」

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/a_youren.html

平成18年度疾患別ウイルス検出情報

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎	インフルエンザ
患者数	330(198)	126(2)	88(1)	26(2)	55	63(6)	4	10(2)
PV-1	7(4)	-	1	-	-	-	-	-
PV-2	5(3)	-	-	-	-	-	-	-
PV-3	8(7)	-	-	-	-	-	-	-
CV-A2	-	-	1	-	-	-	1	-
CV-A4	-	-	39	-	-	-	-	-
CV-A5	-	-	8	-	-	-	-	-
CV-A16	-	9(1)	3(1)	-	-	1	-	-
EV-71	1	58	-	-	-	3	-	-
CV-A9	1	1	1	-	-	1	-	-
CV-B2	-	-	-	-	-	1(1)	-	-
CV-B3	-	2	-	-	-	-	-	-
CV-B4	2	-	2	-	-	-	-	-
E-7	1	-	-	-	-	-	-	-
E-18	6	-	1	-	-	7	-	-
E-25	4	1	-	-	-	-	-	-
HPeV-1	1	-	-	-	-	-	-	-
HPeV-3	3	3	2	-	-	2	-	-
HPeV-4	1	-	-	-	-	-	-	-
Flu.AH3	-	-	-	-	-	-	-	1(1)
Flu.B	-	-	-	-	-	-	-	3
HMPV	-	-	-	-	-	1	-	-
Rota A-G1	6	-	-	-	-	-	-	-
Rota A-G3	8	-	-	-	-	-	-	-
NV-G1	1	-	-	-	-	-	-	-
NV-G2	34(33)	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	5	-	1	-	-	-	-	-
Ad-2	-	-	2	1	-	-	-	-
Ad-3	5(1)	3	3	17(2)	14	-	-	-
Ad-4	-	-	-	1	-	-	-	-
Ad-5	3(1)	-	1	-	-	-	-	-
Ad-6	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-31	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-37	-	-	-	-	6	-	-	-
Ad-41	5(2)	-	-	-	-	-	-	-
検査中	110(110)	1(1)				4(4)	-	1(1)
陰性	126(45)	50	26	7	35	43(1)	3	5

():10月以降の患者数を再掲しました。

PV:ポリオウイルス

CV-A:コクサッキーウイルス A 型

CV-B:コクサッキーウイルス B 型

EV-71:エンテロウイルス 71 型

E:エコーウイルス

HPeV:ヒトパレコウイルス

Flu.AH3 :A 香港型インフルエンザウイルス

Flu.B :B 型インフルエンザウイルス

HMPV:ヒトメタニューモウイルス

Rota A-G1 :A 群ロタウイルス 1 型

Rota A-G3 :A 群ロタウイルス 3 型

NV-G1 :ノロウイルス 1 型

NV-G2 :ノロウイルス 2 型

Ad:アデノウイルス

【参考】

愛知県衛生研究所「病原体検出情報」(各疾患別のウイルス検出状況コメントをご覧ください。) <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/microbiol5.html>

インフルエンザウイルス分離状況 http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri06_07.html

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

感染性腸炎は減少傾向

アデノウイルス感染症 5名

マイコプラズマ肺炎 7歳女

伝染性紅斑 3名あり

【一宮市 あさのこどもクリニック】

感染性胃腸炎減少

水痘、伝染性紅斑、溶連菌感染症、アデノウイルス感染症様が見られる。

【一宮市 後藤小児科医院】

マイコプラズマ感染症 11名

【一宮市 城後小児科】

相変わらず感染性胃腸炎が多発しています。

今シーズン初めてのインフルエンザ(A型)が出ました。

【一宮市 一宮市立市民病院】

マイコプラズマ肺炎 9歳女

【稲沢市 医療法人野村整形外科】

インフルエンザ3例、7歳(女)5歳(男)

3歳(男)は兄弟です。A型陽性でした。

【江南市 河野小児科】

小学生を中心にノロウイルスと思われる胃腸炎が再燃しています。小学生が主体です。

マイコプラズマ様肺炎も多く見られます。

【犬山市 武内医院】

RSウイルス感染症が多発、56例ありました。再感染も数例あり。

感染性胃腸炎もまた増えています。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

感染性胃腸炎少なくなりました。

アデノウイルス感染症(13名) 溶連菌感染症(14名) 流行中です。

RSウイルス感染症も増加しています。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

水痘小流行。

嘔吐下痢を伴った胃腸かぜいまだ続いて居ります。家族内感染も見られます。

【春日町 丹羽医院】

尾張東部地区

B型インフルエンザ2名

RSウイルス感染症、溶連菌感染、感染性胃腸炎が多い。

サルモネラ(O4)5歳女

【瀬戸市 津田こどもクリニック】

小学校、保育園でインフルエンザ(B型)の流行がみられています。

感染性胃腸炎の流行は落ち着いています。

その他、溶連菌感染症、水痘、伝染性紅斑、流行性耳下腺炎等。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

52歳女 カンピロバクター腸炎 1名

その他は感冒性腸炎

【豊明市 豊明団地診療所】

ウイルス性腸炎に代わってRSウイルス感染症の入院が増えています。

【春日井市 春日井市民病院】

胃腸かぜやや減少

水痘は多数

溶連菌感染症、ムンプス少々

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

感染性胃腸炎とRS細気管支炎の流行続いている。

【小牧市 小牧市民病院】

今季初めてのインフルエンザB1例あり。

RSウイルス感染症、溶連菌感染症、水痘、感染性胃腸炎が目立ちます。

【小牧市 志水こどもクリニック】

感染性胃腸炎と伝染性紅斑が相変わらず多いです。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

2歳女、4歳女、6歳女2名、10歳女、5歳男、10歳男、マイコプラズマ肺炎

【美浜町 厚生連知多厚生病院】

B型インフルエンザ 1名

【東海市 小児科ハヤカワ医院】

感染性胃腸炎まだいますが症状はそれほどひどくないです。

【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

StrepA (+) 20名
キャピリアアデノ (+) 2名
2歳男 E.coli(O1)
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
1歳男 E.coli(O1)
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
3歳3か月女 化膿性髄膜炎(インフルエンザ桿菌)
【岡崎市 医療法人深田小児科】
マイコプラズマ 5歳男
帯状疱疹 8歳男
感染性胃腸炎は山を過ぎました。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
12歳男 水痘症 他
10歳女 溶連菌感染症 他
72歳女 感染性胃腸炎 他
67歳女 感染性胃腸炎 他
28歳女 感染性胃腸炎 他
6か月女 病原性大腸菌O-6 VT(-)
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】

6歳男 マイコプラズマ肺炎
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
感染性胃腸炎、溶連菌感染症 目立ちます。
【碧南市 永井小児クリニック】
Myc o. 13歳男、6歳女、38歳女、
10歳女
【刈谷市 田和小児科医院】
手足口病、伝染性紅斑が多かったです。
【知立市 宮谷クリニック】
感染性胃腸炎が大流行しています。
【三好町 三好町民病院】
1歳女ヘルパンギーナ
【西尾市 やすい小児科】
溶連菌感染症とウイルス性腸炎が多い。
嘔吐が主訴で来院され、ウイルス性腸炎
だったケースも散見される。
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

4歳男 カンピロバクター腸炎
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の患者がとて
も多いです。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
3歳女 4歳男 1歳男 マイコプラズマ肺
炎3名
【豊橋市 医療法人野村小児科】
救外にて成人のインフルエンザB型陽性患
者がいたとのこと。
溶連菌散発している。
【豊川市 豊川市民病院】

病原大腸菌(O-44)4か月、男
【豊川市 ささき小児科】
インフルエンザB2名(C小学校のみ)
【蒲郡市 蒲郡市民病院】
インフルエンザB、1小学校2学年の集
団発生にとどまっていたが、週末、他校の
児童もインフルエンザBで受診した。
【蒲郡市 鈴木小児科医院】

一～三類感染症の発生状況

- 愛知県(名古屋市を除く。)-

<関連リンク> 届出基準 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun060612.pdf>)

細菌性赤痢 (二類感染症)

番号	報告 保健所	年齢	性別	発病 月日	初診 月日	診定 月日	備 考
1	豊橋市	65	女	12 / 11	12 / 12	12 / 14	推定感染地域；ベトナム

四類・五類(全数把握)感染症の発生状況

- 愛知県(名古屋市を除く。)-

<関連リンク> 届出基準 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun060612.pdf>)

つつが虫病 1例 <49週報掲載分・再掲>

アメーバ赤痢 1例

推定感染地域；中国、推定感染経路；経口感染

後天性免疫不全症候群 4例

A I D S、推定感染地域；ネパール、感染経路不明 <51週報告分>

その他の病型、推定感染地域；国内、推定感染経路；性的接触

その他の病型、推定感染地域；国内、感染経路不明

その他の病型、推定感染地域；国内、推定感染経路；性的接触

梅毒 2例 <51週報告分>

早期顕症、推定感染地域：国内、推定感染経路：性的接触

早期顕症、推定感染地域：国内、感染経路不明

